

平成 2 5 年度当初予算 施策別取組概要

1 2 3 こころと身体の健康対策
の推進

(主担当部局：健康福祉部)

- 12301 健康づくり活動の推進 (健康福祉部)
- 12302 こころの健康づくりの推進 (健康福祉部)
- 12303 生活習慣病・難病対策の推進 (健康福祉部)

平成 27 年度末での到達目標

地域の実情に応じて、県民の皆さん、NPO、企業、学校、市町等が連携してこころと身体の健康づくりに取り組むことにより、自殺者数の減少や特定健康診査受診率の向上、歯科疾患の改善がみられ、県民一人ひとりの健康の増進と生活習慣の改善が進んでいます。また、生活習慣病患者や難病患者等に対する切れ目のない医療連携体制の充実や医療費助成などにより、安心して療養できる体制の整備が進んでいます。

施策の数値目標

県民指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
健康寿命	目標値	-	男 77.4 歳 女 80.7 歳 (23 年)	男 77.6 歳 女 81.0 歳 (24 年)		男 78.1 歳 女 81.5 歳 (26 年)
	実績値	男 77.1 歳 女 80.4 歳 (22 年)				

各指標の H23 年度数値は現状値

目標項目の説明

国が定めた国民健康づくり運動「健康日本 21」の目的の一つであり、県民の皆さんが日常的に介護を必要とせず自立して心身ともに健康的な日常生活を送ることができる期間

活動指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
8020 運動推進員数	目標値	-	249 人	276 人		330 人
	実績値	222 人				
自殺対策に係るネットワーク組織を設置している地域数	目標値	-	7 地域	9 地域		9 地域
	実績値	6 地域				

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
特定健康診査受診率	目標値	-	43.2% (23 年度)	47.1% (24 年度)		55.0% (26 年度)
	実績値	39.2% (22 年度)				

各指標のH23 年度数値は現状値

進捗状況（現状と課題）

- ・ 「三重の健康づくり総合計画」および「三重県自殺対策行動計画」の改訂に加え、新たに「みえ歯と口腔の健康づくり基本計画（仮称）」の策定を進めています。
- ・ 運動・食事・禁煙など、県民の皆さんの生活習慣の改善を促進するため、NPOとの協働によるウォーキング大会、たばこの煙の無いお店の登録等の取組を行いました。また、歯科保健に関しては、8020 運動推進員が子どもや障がい者に対して歯科保健指導等を行うなど歯科疾患予防に取り組まましたが、子どものむし歯が多いことから引き続き継続した取組が必要です。
- ・ 生活習慣病対策のため、市町や三重県医師会等と連携して生活習慣の改善に向けた普及啓発や、特定健康診査・特定保健指導の受診率向上への取組を行いました。
- ・ うつ・自殺の基礎的知識を持つメンタルパートナーを各保健所が中心になって養成するとともに、自殺予防週間に市町・民間団体と連携し、自殺予防の啓発および相談事業を実施しました。地域の自殺対策のネットワークが未設置の3地域の設置に向けた取組が必要です。
- ・ 6か月以上自宅にひきこもって、会社や学校に行かず、家族以外との親密な対人関係がない「ひきこもり」の方やその家族に対して支援するため、相談や講演会を行っていますが、引き続き相談体制の充実・強化を図るなど、取組を進めていくことが必要です。
- ・ 56 疾病の特定疾患患者および 11 疾患群 514 疾病の小児慢性特定疾患患者に対し医療費の公費負担を行うなど難病患者の療養生活を支援しました。

平成 25 年度の取組方向

健康福祉部

- ・ 新しい「三重の健康づくり基本計画」や「みえ歯と口腔の健康づくり基本計画（仮称）」に基づき、健康で自立して暮らすことができる期間（健康寿命）を延伸できるよう、市町や関係機関等と連携して健康づくりを推進します。
- ・ 心疾患や脳血管疾患などの発症リスクを高める糖尿病について、健診の重要性や正しい知識の普及啓発などに取り組めます。
- ・ 歯科保健に関しては、子どものむし歯が多いことから、8020 運動推進員等による歯科保健指導に引き続き取り組めます。
- ・ 新しい「三重県自殺対策行動計画」に基づき、対象者を明確にした課題別の対策に取り組めます。また、メンタルパートナーについては、学生など若年層の養成を進めるとともに、すでにメンタルパートナーである県民の皆さんが、地域で活躍できるようフォローアップを検討します。
- ・ ひきこもり対策を充実するため、相談・情報提供体制の整備や関係機関とのネットワークづくりに取り組めます。
- ・ 難病患者が安心して療養生活を送れるよう、国における難病対策の検討状況を注視しながら、医療費助成や在宅支援事業を着実に推進します。

主な事業

健康福祉部

(一部新) 三重の健康づくり推進事業【基本事業名：12301 健康づくり活動の推進】

予算額：(24) 8,742千円 (25) 9,139千円

事業概要：新たに策定する健康づくり基本計画に基づき、県民の皆さん、NPO、企業、学校、市町等と連携して、生活習慣病やメンタルヘルスの対策、ライフスタイルに応じた健康づくりを推進します。

また、新たに高血圧や糖尿病、慢性腎臓病の課題に対応するため、県民の皆さんの生活習慣改善に向けた普及啓発に取り組みます。

(一部新) 歯科保健推進事業【基本事業名：12301 健康づくり活動の推進】

予算額：(24) 77,887千円 (25) 27,704千円

事業概要：歯科口腔保健の一層の推進を図るため、新たに関係団体等と連携して普及啓発、情報提供、研修など、歯と口腔の健康づくりの支援を行う口腔保健支援センターを設置するとともに、サービス提供困難者への歯科保健医療対策や成人歯科疾患予防、災害時の歯科保健医療対策などの取組を推進します。

地域自殺対策緊急強化事業【基本事業名：12302 こころの健康づくりの推進】

予算額：(24) 123,307千円 (25) 35,947千円

事業概要：新しい「三重県自殺対策行動計画」に基づき、地域における自殺対策を進めるため、自殺対策情報センターを中心に、こころの問題に対する正しい知識の普及啓発や自殺予防・自死遺族相談の実施、関係機関の連携強化、メンタルパートナーの養成などに取り組みます。

また、自殺対策活動を行う民間団体、市町の活動を支援します。

(一部新) 指導事業(ひきこもり対策事業分)【基本事業名：12302 こころの健康づくりの推進】

予算額：(24) 4,529千円 (25) 3,190千円

事業概要：ひきこもり対策の充実を図るため、新たに三重県こころの健康センターにひきこもり地域支援センター(仮称)を設置して、ひきこもり本人や家族からの相談等の支援を実施するとともに、地域の関係機関とのネットワーク構築や、ひきこもり対策に必要な情報提供を行います。

健康増進事業【基本事業名：12303 生活習慣病・難病対策の推進】

予算額：(24) 78,981千円 (25) 84,922千円

事業概要：生活習慣病の予防及び早期発見のため、40歳以上の住民を対象に実施する市町の保健事業を支援するとともに、特定健康診査・特定保健指導について、受診率向上のための普及啓発等を行います。

難病在宅支援事業【基本事業名：12303 生活習慣病・難病対策の推進】

予算額：(24) 9,405千円 (25) 9,239千円

事業概要：難病相談、訪問診療等在宅支援体制を整備するとともに、難病医療専門員を配置して、難病患者の入院施設の確保を図ります。

また、患者やその家族の生活の質（QOL）の向上と介護者の負担軽減を図るため、関係医療機関等で難病在宅ケア支援ネットワークを構築するとともに、市町が行うホームヘルプサービスや患者への意思伝達装置の設置助成を支援します。